

# ～おとぎ話のような幻想的な花風景～ チューリップ まもなく見頃です

国営ひたち海浜公園の「たまごの森フラワーガーデン」では、約330品種・約26万本のチューリップが4月1日から咲き始め、現在は5分咲きとなっています。今年は2月・3月の気温が高かった影響により、昨年より12日、平年より10日早く開花が進んでおります。8日には見頃を迎え、見頃は16日頃まで続く予想です。オランダを思わせる風車や跳ね橋のオブジェを背景に、松林から差し込む光を浴びて輝く色とりどりのチューリップ。まるで、おとぎ話の世界に迷い込んだような、幻想的な花風景をお楽しみいただけます。



たまごの森フラワーガーデン 撮影/2023年4月5日

## ◆世界中で愛される春花の代表格

チューリップはユリ科チューリップ属で、地中海沿岸地方から中央アジアを原産とする多年草の球根植物です。チューリップの品種改良は、16世紀にトルコからヨーロッパに伝わってから盛んに行われ、現在は7,000を超える品種が登録されています。語源はトルコ語でターバンを意味する tulipan (ツルパン) からといわれ、ヨーロッパ人に花の名前を聞かれたトルコ人が、花の形を聞かれたと勘違いしたことが由来とされています。

### 【チューリップ】

- 見頃時期/4月8日～16日頃まで
- 品種数/約330品種
- 本数/約26万本
- 場所/たまごの森フラワーガーデン
- 植栽面積/約4,300㎡



アイスクリーム (2022年4月23日撮影)

## ◆豊富なカラーと花姿

豊富なカラーは赤・白・黄・桃・緑・黒など、色とりどり。花姿は、花びらの先が細くユリの形に見える「ユリ咲き」の「いちごスター」や、1本の茎から複数の花を咲かせる「枝咲き」の「キャンディークラブ」、多くの花びらを持つ「八重咲き」の「アンジェリケ」など様々な咲き方の品種を植栽。ほかに、葉にピンク色のラインが入る「ハッピーアップスター」や香りのする品種「夢の紫」、名前が可愛い「アイスクリーム」など、豊富なカラーと花姿をお楽しみいただけます。



たまごの森フラワーガーデン (2022年4月21日撮影)

## ◆アイランド形式の植栽デザイン

本公園では様々なチューリップの特徴を活かし、コンセプトをもった島に分けて植栽するアイランド形式を採用しています。香りのある品種の島や橙色で統一した品種の島、原種系を集めた島など見所です。また、同じ島の中でも早咲き品種と遅咲き品種を植栽することで、長い期間お楽しみいただくだけでなく、島の色合いまで変化させるように工夫しています。

### 動画もご覧ください。

※公園ホームページの特設サイト「Flowering2023」では、昨年撮影したチューリップの動画を公開しています。



### Information

みはらしの丘ではネモフィラが、4月8日より「見頃(7分咲き)」となる見込みです。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 田中・渡邊・田野  
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339  
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4